

令和4年度 岸和田市指定管理者モニタリングチェックシート

1. 基本情報

施設名（所在地）	岸和田城（岸和田市岸城町9番1号）		
指定管理者名	岸和田市観光振興協会		
指定管理料	21,870千円	指定管理期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日
公募/非公募	公募	施設所管課名	観光課
施設運営の根拠となる計画等	第2次岸和田市観光振興計画、岸和田城条例		

2. 事業報告書の概要

管理業務の実施状況	基本協定書、仕様書等に基づき、適切に施設管理が行われている。設備の点検も適切に実施されており、管理上での問題点等があれば、都度本市と連絡を取り合う体制が整っている。
運営業務の実施状況	基本協定書、仕様書等に基づき、適切に施設運営が行われている。企画提案事業として、二の丸広場と岸和田城と観光交流センターを活用した謎解きイベントを実施する等、千亀利公園の指定管理者とも協力して賑わいづくりに取り組んでいる。また、自主事業として岸和田城での結婚式を実施する等、岸和田城のPRを行っている。
施設の利用状況	利用者数推移（3か年度分記入してください。）
	R2：25,212人 R3：25,392人 R4:46,433人
	入場料収入等推移（3か年度分記入してください。）
	R2：5,738,750円 R3：5,730,910円 R4:10,856,310円
上記推移の理由等	令和2年度と令和3年度は、新型コロナウイルス感染拡大による緊急事態宣言等により、施設を休場せざるを得ない期間もある等、観光客の来訪が極端に少なかった。令和4年度もコロナ禍は継続していたものの、コロナの影響による休場はなく、政府や大阪府等の旅行支援の施策等により観光する方が増えたことや、お城エキスポ及びお城フェスへの出展等による岸和田城の認知度向上が影響し、コロナの影響がほとんどなかった平成31年度を超える来場者が訪れたものであると考えられる。

3. モニタリングチェック

総合評価	個別評価・理由・意見等
C	1履行確認
	A1 指定管理業務は問題なく履行されている。
	2サービス水準の確認
	A2 適切なサービス水準が保たれている。
	3事業収支の確認
C 予算と大きな差が出ており、赤字となっている。	
	総合評価理由・意見等
	新型コロナウイルスの影響が少なくなったことや、コロナ禍においても施設のPRを継続していた効果により、来場者数が回復している状況であるが、予算と決算に大きく乖離があり、人員配置等の改善を検討する必要がある。

4. 今後の方向性

業務実績を振り返り、今年度どのような取組みを実施する予定か（今年度の事業計画書等に反映された点）。	来場者数は増加傾向にあるため、施設のPR等を継続して実施し、引き続き来場者数の増加を目指しつつ、施設運営の方法を見直し、経費の削減に努め、健全な施設運営が可能な体制を構築する。
---	--